

ちょっとびっくりした話 —台所で、私の首に……—

石倉 典子

(浜松日本語学院日本語教師養成講座)

最近、私の身に起きた、ちょっとびっくりした体験を書きたいと思います。

その日もいつもの通りの夜でして、夕食を終え、台所でぼちぼちと食器や鍋を洗いながら、YouTube で音楽を流しながら気持ちよく歌っていました。

いつものエプロンをつけて。

明日の弁当のおかずを考えながら、フワッと首に何かがあたったような感じがしました。エプロンの紐^{ひも}を結んでいるのでそれが首にあたったくらいに思いながら、手を持っていきました。

と、その時、指に感じた変な感触、エプロンの紐ではないのは確かでした。なんと言うか、私の人差し指に何か巻きつく感じ……。巻きつく?! 「わ!!」瞬間的に殺気がして手を思いきり振り下ろしました。すごい勢いで振り下ろしたため、指に巻きついてきた物体は「ぴょーん」とどこかに飛んでいってしまいました。

「何? 今のは何やった?」得体が知れず心臓がドキドキしてきました。

たぶん生き物で、たぶん害虫。ということは確信しました。家の中に居続けられては困る、やっつけなくては! と、覚悟を決めて調理台の上にあるものを一

つずつ、^ど退かしていきました。そして、調味料ポットを退かしたその時、奴が現れました。

黒いボディにオレンジ色の足、ムカデでした。こいつが首にいた？ 一瞬でも指に巻きついていた？ ^{むしず}虫唾が走りました。奴はまだ全然元気で、調理台の上に居る……。どうやって倒したら良いのか。私が子供の頃に、母が^か噛まれたことがあり、それはそれは痛くて腫れあがると聞かされていました。そして熱に弱いとも。

死闘の末、熱湯作戦でやっつけることができました。

噛まれずに済んだことが本当にラッキーだったなと改めて感じました。

(685 字)

(2022.6 たどくのひろば掲載)



この作品はクリエイティブ・コモンズ 表示 - 非営利 - 継承 4.0 国際 ライセンスの下に提供されています。この作品を利用する場合は、「たどくのひろば」を出典として示してください。

例) 出典: 「たどくのひろば」 (<https://tadoku.info>)

This work is licensed under a Creative Commons Attribution-NonCommercial-ShareAlike 4.0 International License. When you use this work, please indicate the source as in the example above.